

「2022青少年のための科学の祭典山形大会 in やまぎん県民ホール」大会報告書

- ①主催 山形県総合文化芸術館指定管理者 みんなぐるやまがた
やまがた科学・産業体験実行委員会
共催 山形県
- ②後援 山形県連合小学校長会/山形県中学校長会/山形県高等学校長会/山形県産業教育振興会/
山形県PTA連合会/山形県理科教育研究会/山形市教育委員会/朝日新聞山形総局/毎日
新聞山形支局/読売新聞山形支局/産経新聞社山形支局/河北新報社/共同通信社山形支局
/時事通信社山形支局/山形新聞・山形放送/(株)荘内日報社/(株)山形テレビ/(株)テレ
ビユー山形/(株)さくらんぼテレビジョン/(株)ダイバーシティメディア/山形コミュニ
ティ放送(株)/(株)エフエム山形
- ③特別協賛 (株)山形銀行/(株)荘内銀行/(株)きらやか銀行/山形信用金庫
協賛 アイジー工業(株)/Spiber(株)/ゼオンケミカルズ米沢(株)/(株)リコー/
リコージャパン(株)
- ④会場 やまぎん県民ホール (〒990-8580 山形市双葉町一丁目2-38)
- ⑤開催日時 令和4年11月3日(木・祝) 10:00~16:00
- ⑥来場者数 延べ3,552人(2022(7月)):延べ1,666人、2021:延べ1,589人)
- ⑦実施内容 山形駅西側にあるやまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)を会場に、
工作・実験ブース等の出展を行った。出展には県内の高校、企業、科学教育を
実施している団体などの協力を得て実施した。
- ⑧出展数 14ブース(2022(7月)):13ブース、2021:9ブース)
- ⑨製作物
- ・ポスター : A2/カラー/製作部数:600枚(2022(7月)610枚)
 - ・パンフレット: A4 4ページ分/カラー/製作部数:16,000部
(2022(7月)1,500部)
 - ・のぼり : 20枚
- ※本大会では事前案内用チラシ(A5)は未作製(2022(7月)製作部数:9,700枚)
- ⑩出展タイトル一覧
- No.1 360度カメラとあそぼう! [株式会社リコー/リコージャパン株式会社]
No.2 慶應義塾大学先端生命科学研究soの研究教育活動の紹介
[慶應義塾大学先端生命科学研究so]
No.3 人工タンパク質素材ってなに?微生物が作り出す未来の素材 [Spiber株式会社]
No.4 不思議な液体 [アイジー工業株式会社]
No.5 こうじょうではたらくロボットとなかよくなるろう [山形県工業技術センター]

- No.6 気まぐれ体操選手～二重振り子で遊ぼう～ [山形県立米沢興譲館高等学校 CSS クラブ]
No.7 ①やけどしない「ふっとう」②氷をつろう③むにむにボール
[山形県立山形東高等学校 探究部 理数班 科学部門]
No.8 糸巻コマをつくろう [山形サイエンスラボ]
No.9 未来を拓く3D プリンターやドローンを体験しよう！ [やまがたメイカーズネットワーク]
No.10 宇宙を身近に感じよう！！ [NPO 法人小さな天文学者の会]
No.11 雲はどうしてできる？雨つぶはどんなかたち？ [山形地方気象台]
No.12 霧箱をつくって放射線を観察しよう！ [公益財団法人日本科学技術振興財団 人財育成部]
No.13 ハンドスプレーを作ろう [ゼオンケミカルズ米沢株式会社]
No.14 有機 EL を体験しよう [公益財団法人山形県産業技術振興機構]

⑪ 広報活動

- ・市町村教育委員会等を通じ、県内全小中学生にパンフレット・ポスターを配布
- ・市町村教育委員会を通じ、各教育委員会関係施設にパンフレット・ポスターを配布
- ・後援団体、協賛企業等にパンフレット・ポスターを配布
- ・公共施設、教育機関（大学）等にパンフレットを配布
- ・ラジオのイベント情報 ・やまぎん県民ホール、県庁ホームページ

⑫ 取材

- ・(株)テレビユー山形